

市政懇談会報告

2月6日から14日にかけて、カノラホールほか、市内5会場において市政懇談会が開催されました。今回は、来年度のテーマである『強さとやさしさを兼ね備えたまちづくり』の内容について、市長よりご説明し、市民のみなさんと懇談を行いました。

懇談の中でまちづくりへのご意見やご提言、またご質問をいただきましたので、主な内容をご紹介します。

除雪について

■大雪が降ったとき、雪かきが大変なので手伝ってくれるなど、援助がほしい。

■何回か大雪を経験して、地域の助け合いが進んできています。市道の雪かき路線も明確になってきまして、雪のかきかたも上手くなってきたと思います。市道の主なものは市が責任をもつてかきますが、生活道路、家の周りの道路は市民のみなさんが協力をしあつて、助け合つてかいていただくことが大前提であると思っています。市民総参加の雪かきのまちを目指してい

ただきたいと思っています。

ごみ処理施設について

■焼却炉を新しく作り直すという話を聞いている。また、なぜ岡谷市がごみを引き受けなくてはいけないのか。小規模でもいいので、各まちは各まちで独自に処理するのがいいのではないか。

■炉の対応年数、地域的な問題を含めまして、諏訪地方は2箇所で清掃工場を作ることに決定しました。湖周では岡谷市に新しい清掃工場を、諏訪市、下諏訪町、岡谷市でお金を出し合つて建てるということを決まりました。今後話を煮詰めてまいりますと、今の清掃工場の場所に新しい清掃工場が建ちます。

岡谷市に決まった理由としては、適当な場所が諏訪市、下諏訪町にはないということで岡谷



市に決定しました。各まちごとに小さい規模でもいいので施設を作っておけばいいのではないかとご意見ですが、大変厳しい地方自治の財政状況の中で国の補助を受けるには、複数の行政体が共同して清掃工場を開設しないと補助金を受け取れません。そして、効率のいい清掃業務、生産性の向上のためには、一自治体より複数の自治体で清掃工場の生産性をあげていくということでご理解をいただきましたと思います。

災害対応について

■私は避難所生活を体験した。市長や担当者から色いろ説明があつたが、耳が聞かえないので、



市民のみなさんの意見

市回答

まったく内容がわからなかった。通訳者もいなく、情報が得られなかった。避難所に通訳者がいてほしい。あと、行政チャンネルでは、必ず手話通訳か字幕をつけて放送してほしい。

■災害時においては障害を持たれている方は、非常に弱い立場におかれます。今回も高齢者あるいは身体的な障害者を中心に、地区社協のみなさんあるいは消防団が動いてくれましたが、なかなか全部いきわたることができませんでした。情報を制することは災害を制する第一歩というところで、行政チャンネルを有効に使用して、字幕・手話通訳を入れるということにも心掛けていきたいと考えています。

■来年度の災害復旧で、樹木を植えるということですが、堤防



に頼りながらも山をつくっていただきたい。

■山をつくれというのは大変貴重な意見です。岡谷の山は針葉樹が主流でこれだけでは保水力が不足するといわれています。専門家に指導をいただきながら、針葉樹と広葉樹をうまくわけた山をつくっていくというところで対応していきます。

給食費について

■全国的に給食費の未払いが問題になっている。岡谷市にはどういった実態があるのか。

■全国の状況ほどではありませんが、滞納者は少し増えてきています。しかし、年度途中には滞納があっても翌年度までには納めていただいています。

市民総参加の おぼへくろひ

■どういう項目をとりあげて、市民総参加のまちづくりを推進しているかと考えているのか。



■市民総参加のまちづくりという言葉は、厳しい財政状況の中で愛市の精神を養い、また、市民それぞれが自分たちのポリシーを市政の中で具現化していくということです。さまざまな事業計画や委員会に積極的に参加をし、まちづくりの基本的な構想を練っていたことを、やってきています。これからもやっていきたいと考えています。また新年度の予算編成の中で画期的な市民総参加の方法も考えています。さまざまな場面でそれぞれの市民総参加の形があると思います。よろしくお願ひいたします。

病院統合について

■交付税が26億減額される財政の中で、新しい病院が建てられると建設費が当然かかる。そうした場合、今後の病院経営が市民にとってやさしい医療が提供していただけるのか。

■岡谷市民の命と健康を守る大事な病院では、ここ4年くらい間に診療報酬のマイナス改定

が2回行われており、病院経営は冬の時代を迎えています。加えて研修医制度が大きく変わり、地方に医師が不足しています。効率の良い市民にやさしい医療を提供する病院を今、再構築していかなければなりません。市民の命を守る病院を存続されるために、大変な努力をして統合の作業をしていますので、深いご理解をいただきたいと思います。



行政評価 平成18年度の結果を公表します！



より効果的・効率的な行政運営を目指して、平成16年度から事務事業評価として取り組んでいますが、今年度から事務事業評価に加えて施策評価を実施しました。このたび結果がまとまりましたので、事務事業および施策ごとの評価表、ならびに総括を市ホームページと市役所1階情報公開コーナー等で公表しています。

行政評価とは？

行政評価とは、行政サービスの効果について、客観的な評価を行い、その評価結果に基づいた改善を次の計画、実施に反映させることにより、効果的・効率的な行政運営を図っていくものです。民間の経営管理手法である*PDCAマネジメントサイクルを実践し、市民満足度の向上を目指します。

目的は？

- 岡谷市では次の3つの目的に重点を置いて実施しています。
- ① 職員の意識改革・政策形成能力の向上
 - ② 事務事業執行の改革改善（事務事業評価）
 - ③ 重要性の低い事業の休廃止・事業の優先順位付け（施策評価）

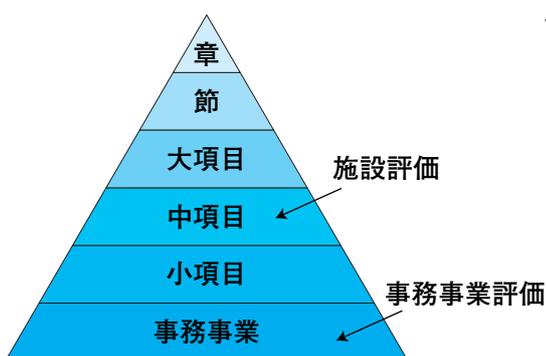
平成18年度の実施内容は？

第3次岡谷市総合計画の目的体系に沿って、市が実施した全ての事務事業を整理し、また総合計画の中項目を施策と位置付け、それぞれ評価を行いました。

①事務事業評価

平成17年度に実施した702事務事業について、妥当性、有効性、効率性の視点から評価を行い、評価結果を事務事業の改善につなげました。改善例は左ページの表のとおりです。

第3次岡谷市総合計画目的体系



*PDCAマネジメントリサイクル

一般的には、民間企業で実践されている経営管理手法で、目標達成のための評価（Plan）を立案し、その計画に基づき実行（Do）し、その結果を評価（Check）し、その評価結果を次の計画に反映（Action）させる仕組み。

＜改善例＞

事務事業名	改善の内容
福祉タクシー運行事業	利用対象者の増加に伴う事業内容の見直しを行い、対象年齢75歳以上を80歳以上とし、新たに特定疾患の患者を対象とする。
水道料金等調定事務 下水道使用料等調定事務	同一使用者が複数の水栓を使用する場合、合算コードを使用し、納付書発送事務の効率化を図るとともに郵送料を削減する。
母子健康相談事業	育児相談全体を見直すなかで、保健センターの育児相談回数を減らし、定着してきた「こどものくに」の相談の担当者を1名増やす。
成人、老人健康相談事業	「こころの健康相談」について、勤労者の利便性を考慮し年4回土曜日開催とする。
市営岡谷球場維持管理事業	市民総参加のまちづくりの趣旨から、球場を使用している団体と協働して環境整備を行う。
国際産業交流事業	海外進出企業同士の情報交換の場を作るため、情報交換会、勉強会の立ち上げを行う。
求人・求職対策事業	雇用状況が好転してきているため、就職面接会の開催時期を早めることとする。
税制関係事務	証明窓口、収納窓口を一本化し、窓口職員はどちらも対応できるよう改善し、混雑時に来庁者を待たせないよう利便性を図る。
文書管理事務	市から区宛の文書については、市職員のボランティアが直接届けることとし、郵送料の削減を図る。
契約事務	各課の契約事務範囲を30万円から50万円に拡大し、各課の裁量拡大と契約事務の軽減を図る。

② 施策評価

事務事業評価は、各事務事業単位で行う絶対評価であり、各事業の優先順位付けには適さないため、事務事業をいくつかくくった施策の位置から個々の事業を展望し、施策目的に対する各事業の貢献度を評価し、施策ごとに事業の優先順位付けを行いました。

今年度は、総合計画の中項目115件について施策評価を行い、次年度予算編成の参考にしました。

③ 外部評価

事務事業評価、施策評価は、職員が自ら行う内部評価であるため、更に評価の公正・公平性の確保を目的として、今年度より市民委員による外部評価を行いました。

今年度は、第3次岡谷市総合計画の第4章「豊かな心とかおり高い文化を育む生涯学習都市をめざして」（教育分野）の19施策について評価を行いました。

今後の進め方は？

① 評価時期の早期化

これまで、事務事業評価は翌年度決算後に行ってききましたが、事業終了から評価まで期間があいてしまうため、平成18年度実施の事務事業から評価時期を早め、原則として事務事業を実施した年度中に評価を行うことでPDCAサイクルを早めることとしました。

② 施策評価の充実

事業の優先度判断と施策指標による達成度評価をねらいとして、今年度から実施したところでありますが、今後は、この施策評価を軸として、総合計画の進捗管理や予算編成に具体的に反映できるようにシステム構築を検討していきます。

◆行政評価に関するお問い合わせは…企画課（内線1527）

～行政評価システムについての詳しい内容は、

市のホームページの「岡谷市行政評価システム」、

市役所1階情報公開コーナー、3支所、岡谷駅前出張所で

公開していますのでご覧ください～